

# 平成28年度外務省予算概算要求(経済外交／地方創生)

重点項目

資料1

目的

1, 181億円(+165億円) (うちODA1, 140億円(+145億円))

◎再び力強く成長し、世界の中心で活躍する日本を取り戻すため、伊勢志摩サミットの開催を契機として、開発協力(ODA)も活用しつつ、地方を含む日本経済の再生と発展、日本に有利な国際経済環境の創出に資する取組を進める。

日本の魅力・強みの売り込み

再び力強く成長する日本  
世界の中心で活躍する日本

日本経済に必要なものの取り込み

主な事業内容

日本に有利な  
国際経済環境の創出

在外公館による日本企業支援件数



## ◆日本の魅力や強みの積極的な売り込み

- 一 官民連携推進(法律・インフラ等の専門アドバイザーの活用促進、ビジネスマッチング・データベース構築に向けた調査等)
- 一 地方を含む日本企業の海外展開推進等のためのODAの活用(「質の高いインフラ」の展開等)
- 一 地方の魅力の海外への発信 等

## ◆日本経済に必要なものの取り込み

- 一 対日投資誘致の推進
- 一 訪日外国人呼び込みのための迅速かつ適切な査証発給
- 一 エネルギー・鉱物資源・食料等の安定供給確保 等

## ◆日本に有利な国際経済環境の創出

- 一 包括的かつ高いレベルの経済連携の推進(TPP, 日EU・EPA, RCEP, 日中韓FTA等を同時並行で推進)
- 一 日本企業のビジネス環境整備及び途上国との戦略的パートナーシップ強化等のためのODAの活用(高専等の日本型工学教育も活用した途上国の産業人材育成, 法制度整備支援等)
- 一 国際的なルール作りを主導すべく, WTO, APEC, OECD等の議論に積極的に参画
- 一 経済紛争処理に関する体制強化
- 一 水産資源確保の強化(専門家や有識者を通じた日本の立場の発信等) 等

